

製品名: MSH6 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82377**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	152.8kDa

抗原情報

遺伝子名	MSH6
別名	GTBP; HSAP; p160; GTMBP; HNPCC5
遺伝子 ID	2956.0
SwissProt ID	P52701
免疫原	大腸菌で発現したヒト MSH6 (AA: 217-395) の精製された組み換え断片。

背景

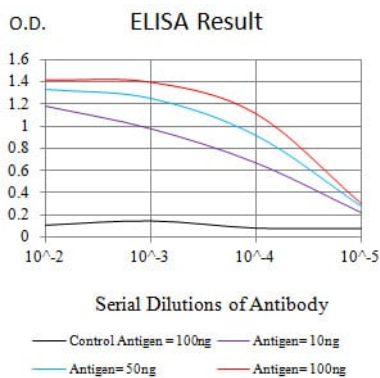
この遺伝子は、DNA ミスマッチ修復 MutS ファミリーのメンバーをコードしています。大腸菌において、MutS タンパク質はミスマッチヌクレオチドの修復前の認識を助けます。MutS ホモログには、ウォーカー A アデニンヌクレオチド結合モチーフと呼ばれる約

150 アミノ酸の高度に保存された領域が存在します。コードされているタンパク質は MSH2 とヘテロ二量体を形成し、ミスマッチ認識複合体を形成します。この複合体は、DNA ミスマッチの結合と解離に応じて ADP と ATP を交換する双方向分子スイッチとして機能します。この遺伝子の変異は、遺伝性非ポリポーシス大腸がん、結腸直腸がん、および子宮内膜がんに関連している可能性があります。異なるアイソフォームをコードする転写産物バリエーションが報告されています。

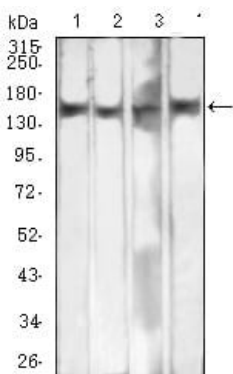
研究分野

-

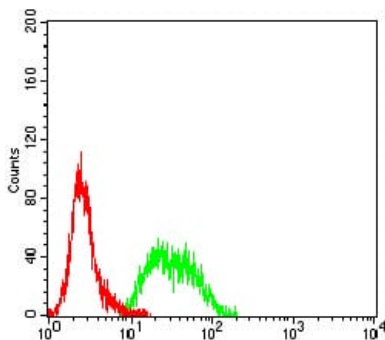
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



MIH/3T3 (1)、A431 (2)、K562 (3)、および COS7 (4) 細胞溶解物に対する MSH6 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



MSH6 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。